

2022 年度 授業計画(シラバス)

学 科	医療福祉総合学科		科目区分	基礎分野	授業の方法	講義演習
科目名	基礎医学Ⅰ－内科		必修/選択の別	必修	授業時数(単位数)	30 (2) 時間(単位)
対象学年	1年		学期及び曜時間	前期 火曜1限	教室名	601号室
担当教員	西村 祐一	実務経験と その関連資格	言語聴覚士として、医療・教育の現場に携わっており、養成校にて講義もしくは国家試験対策講座にて内科学の講義・指導を行っていた。			
《授業科目における学習内容》						
「内科とは」、「1. 呼吸器疾患」、「2. 循環器疾患」、「3. 消化器疾患」、「4. 腎(腎臓)・泌尿器疾患」、「5. 内分泌・代謝疾患」、「6. 血液疾患」、「7. アレルギー・膠原病」、「8. 感染症」、「9. 脳・脊髄疾患、その他」						
《成績評価の方法と基準》						
本試験(70%)、出席(20%)、授業態度(10%)						
《使用教材(教科書)及び参考図書》						
臨床医学Ⅰ－内科(建帛社)、ハンドアウト						
《授業外における学習方法》						
復習をメインにしてください。						
《履修に当たっての留意点》						
病院で一番身近な「内科」ですが、「内科」の中にも、循環器内科、呼吸器内科、消化器内科、脳神経内科など分けられている病院もある。それだけ、内科の診療領域が幅広いことが分かる。肝心の教科書も呼吸器から始まり、脳神経内科に終わるまで100ページ以上ある。教科書の内容を出来るだけかみ砕いて皆さんに伝えられたらと思う。						
授業の方法	内 容			使用教材	授業以外での準備学習 の具体的な内容	
第1回	講義演習形式 授業を通じての到達目標	内科治療とは何か理解できる。 ・呼吸とは何か理解できる。 ・呼吸器の構造と機能(働き)が理解できる。		教科書 配布資料	【事前学習】P.5まで読む(20分) 【事後学習】授業の復習(40分)	
	各コマにおける授業予定	・内科的治療とは ・呼吸器疾患①(呼吸器の解剖と働き)				
第2回	講義演習形式 授業を通じての到達目標	下記の授業内容が大まかに理解できる。		教科書 配布資料	【事前学習】P.6～14(20分) 【事後学習】授業の復習(40分)	
	各コマにおける授業予定	・呼吸機能のしくみと検査(スパイロメトリ、画像診断など) ・呼吸器疾患②(主な呼吸器疾患)				
第3回	講義演習形式 授業を通じての到達目標	下記の授業内容が大まかに理解できる。		教科書 配布資料	【事前学習】P.15～21(20分) 【事後学習】授業の復習(40分)	
	各コマにおける授業予定	循環器疾患①(循環器の解剖と働き、心電図)				
第4回	講義演習形式 授業を通じての到達目標	下記の授業内容が大まかに理解できる。		教科書 配布資料	【事前学習】P.22～28(20分) 【事後学習】授業の復習(40分)	
	各コマにおける授業予定	循環器②(主な疾患)				
第5回	講義演習形式 授業を通じての到達目標	下記の授業内容が大まかに理解できる。		教科書 配布資料	【事前学習】P.29～36(20分) 【事後学習】授業の復習(40分)	
	各コマにおける授業予定	消化器疾患①(消化器の解剖と働き)、疾患(胃・十二指腸疾患まで)				

授業の方法		内 容	使用教材	授業以外での準備学習の具体的な内容
第6回	講義演習形式 授業を通じての到達目標	下記の授業内容が大まかに理解できる。	教科書 配布資料	【事前学習】P.37～43 (20分) 【事後学習】授業の復習 (40分)
	各コマにおける授業予定	消化器疾患②(P.43まで)		
第7回	講義演習形式 授業を通じての到達目標	下記の授業内容が大まかに理解できる。	教科書 配布資料	【事前学習】P.37～43 (20分) 【事後学習】授業の復習 (40分)
	各コマにおける授業予定	消化器疾患③(P.43まで)		
第8回	講義演習形式 授業を通じての到達目標	下記の授業内容で行う泌尿器系の構造が理解できる。 腎臓・泌尿器系疾患についてこんな感じかと理解できる。	教科書 配布資料	【事前学習】P.44～55 (20分) 【事後学習】授業の復習 (40分)
	各コマにおける授業予定	腎臓・泌尿器疾患		
第9回	講義演習形式 授業を通じての到達目標	下記の授業内容で行う泌尿器系の構造が理解できる。 内分泌・代謝疾患についてこんな感じかと理解できる。	教科書 配布資料	【事前学習】P.56～70 (20分) 【事後学習】授業の復習 (40分)
	各コマにおける授業予定	内分泌・代謝疾患①		
第10回	講義演習形式 授業を通じての到達目標	下記の授業内容で行う泌尿器系の構造が理解できる。 内分泌・代謝疾患についてこんな感じかと理解できる。	教科書 配布資料	【事前学習】P.56～70 (20分) 【事後学習】授業の復習 (40分)
	各コマにおける授業予定	内分泌・代謝疾患②		
第11回	講義演習形式 授業を通じての到達目標	血液とは何か種類、生成方法も含め大まかに理解できる。	教科書 配布資料	【事前学習】P.71～78 【事後学習】授業の復習。 (40分)
	各コマにおける授業予定	血液疾患①		
第12回	講義演習形式 授業を通じての到達目標	血液とは何か種類、生成方法も含め大まかに理解できる。	教科書 配布資料	【事前学習】P.71～78 【事後学習】授業の復習 (40分)
	各コマにおける授業予定	血液疾患②		
第13回	講義演習形式 授業を通じての到達目標	アレルギー・膠原病について大まかに理解できる。	教科書 配布資料	【事前学習】P.79～87 【事後学習】授業の復習。 (40分)
	各コマにおける授業予定	アレルギー・膠原病		
第14回	講義演習形式 授業を通じての到達目標	感染症について大まかに理解できる。	教科書 配布資料	【事前学習】P.88～97 【事後学習】授業の復習。 (40分)
	各コマにおける授業予定	感染症		
第15回	講義演習形式 授業を通じての到達目標	脳・脊髄疾患・その他について大まかに理解できる。	教科書 配布資料	【事前学習】P.98～105 【事後学習】授業の復習。 (40分)
	各コマにおける授業予定	脳・脊髄疾患・その他		